

9 県際間取引

移輸出額は3兆5,679億円、移輸入額は3兆1,845億円で、3,834億円の移輸出超過となっている。

移輸出額は3兆5,679億円であり、県内生産額に対する移輸出率は39.1%となる。平成17年と移輸出率を比較すると、2.7ポイント低下している。

また、移輸入額は3兆1,845億円であり、県内需要額に対する移輸入率は36.5%となる。平成17年と移輸入率を比較すると1.2ポイント低下している。

産業別にみると移輸出率は、製造業（82.7%）、農林水産業（54.7%）の順に高く、移輸入率は、製造業（76.6%）、鉱業（63.4%）、農林水産業（56.9%）が高くなっている。移輸出総額のうち85.4%、移輸入総額のうち63.9%は製造業によるものである。

なお、移輸出率、移輸入率から産業特性を描いてみると（図2）、おおまかには製造業と農林水産業が相互流通型、鉱業が移輸入依存型、その他は県内自給型と区分される。

移輸出率

県内生産額に対する移輸出額の割合

$$\text{移輸出率} = \text{移輸出額} / \text{県内生産額}$$

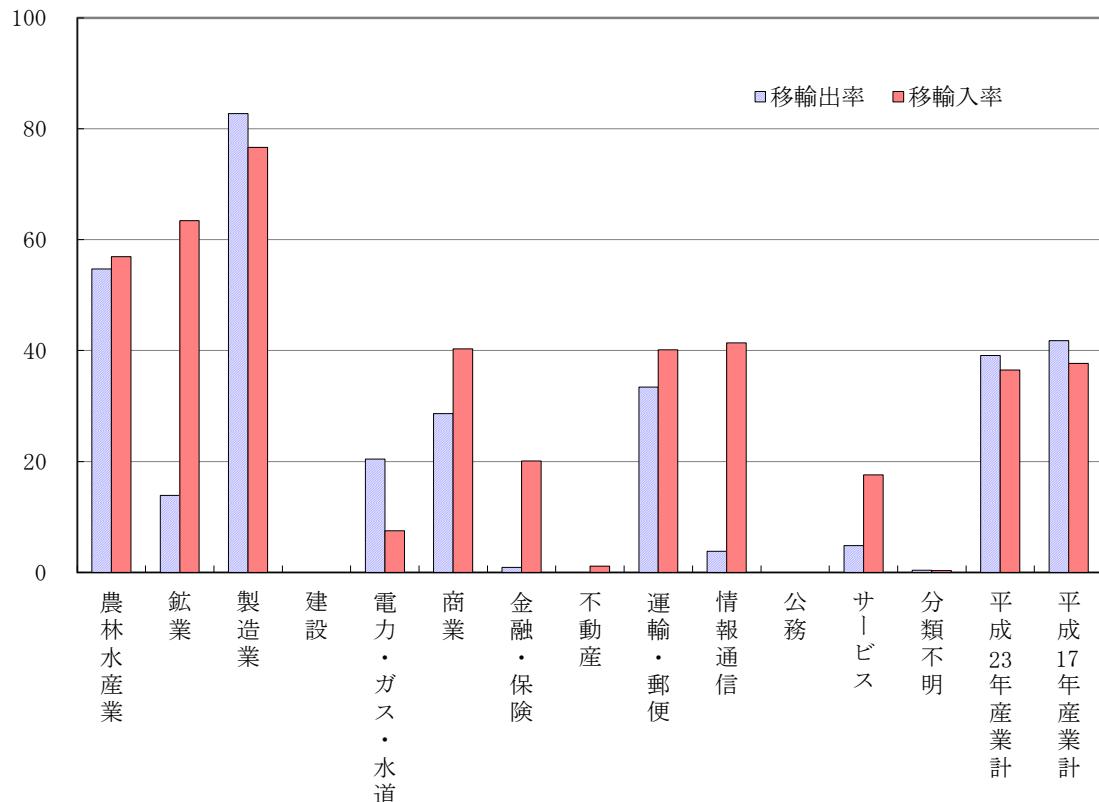
移輸入率

県内需要に対する移輸入額の割合

$$\text{移輸入率} = \text{移輸入額} / (\text{県内需要額} - \text{調整項})$$

(%)

図1 移輸出率・移輸入率



移輸出率(%)

図2 県際取引からみた産業特性

